



ダフニーハイテンプオイルSM

～光輝タイプホット油～

ホットクエンチ（マルクエンチ）用焼入油はその使用油温が高いため、メッシュベルト炉油槽のように焼入油が空気に接触している場合は酸化劣化し、比較的短時間で光輝性が悪化する傾向にあります。ダフニーハイテンプオイルSMはメッシュベルト炉油槽のような開放型油槽用に開発された焼入油であり、焼入油が空気に接触する状況下でも優れた光輝寿命を発揮します。

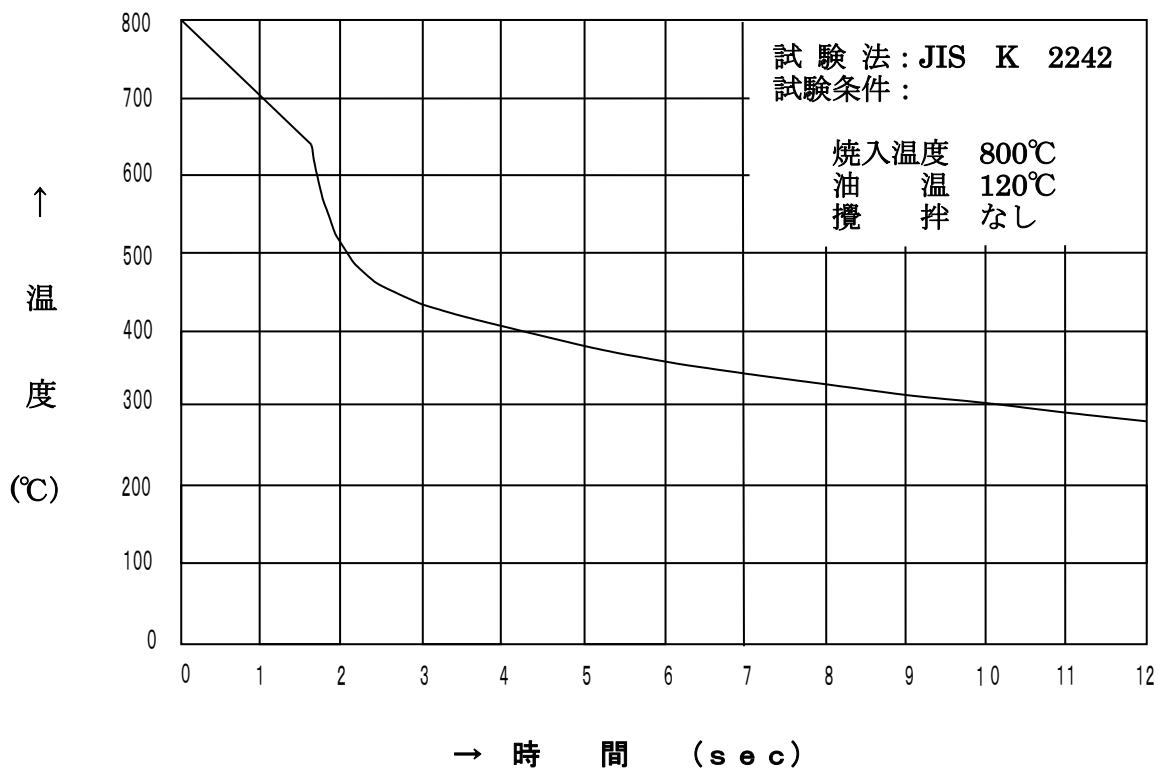
1. 特 長

- (1) 酸化安定性が優れ、特にスラッジを形成し難い特長を有しますので、優れた光輝寿命を発揮します。
- (2) 苛酷な条件での使用により、例えスラッジを生成してもそれが油に分散し難いため、遠心分離機などにかかる事により比較的容易に光輝性が回復します。
- (3) 酸化安定性が優れているため熱分解に対する抵抗が大きく^(*)、冷却特性の経時変化の少ない焼入油です。

(※) 焼入油は熱に対する抵抗は比較的大きいですが、それが酸化されるとC-C間の結合エネルギーが下がり、容易に分解されるようになります。

2. 性状・冷却曲線試験例

| 項 目 | | | 分 析 値 |
|-------------|-----------|--------------------|--------|
| 色 相 | (A S T M) | | 2. 5 |
| 引 火 点 | (C O C) | °C | 284 |
| 動 粘 度 | @40°C | mm ² /s | 131. 9 |
| | @100°C | mm ² /s | 14. 23 |
| 流 動 点 | °C | | - 15 |
| 酸 価 | mgKOH/g | | 0. 13 |
| 残留炭素分 | wt% | | 0. 54 |
| 焼入強烈度 (H 値) | @120°C | cm ⁻¹ | 0. 102 |



3. 酸化安定度試験例

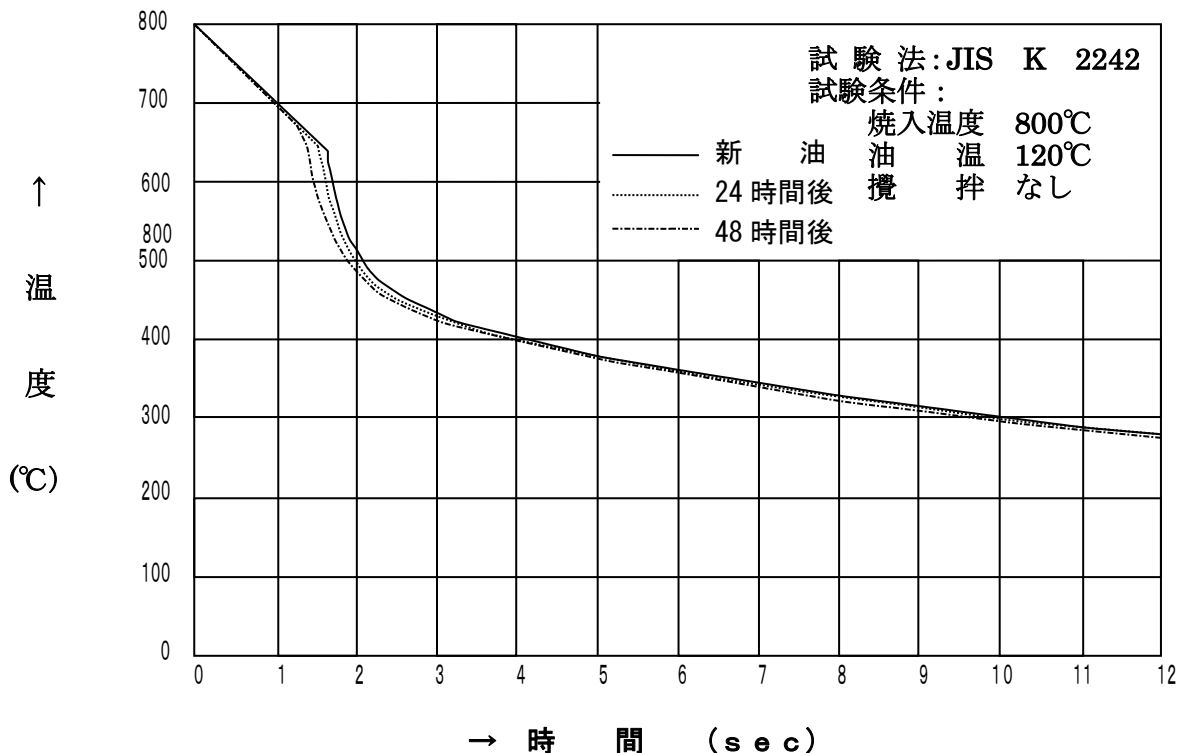
ダフニーハイテンプオイル SM.doc

インディアナ酸化安定度試験

- ・条件： 温度 170℃
触媒 銅, 鉄
空気吹込量 10^{lit}/Hr

・結果

| 試験項目 | 試験時間 | 新油 | 24時間 | 48時間 |
|----------------------------------|------|-------|---------|---------|
| | | | | |
| 動粘度 @ 100℃ mm ² /s | | 14.23 | 14.32 | 14.46 |
| 新油との比 | | — | 1.01 | 1.02 |
| 酸価 mgKOH/g | | 0.13 | 0.22 | 0.35 |
| 残留炭素 wt% | | 0.54 | 0.55 | 0.59 |
| n-ペンタン不溶解 wt% | | — | 0.01 以下 | 0.01 以下 |
| 焼入強度(H値) @ 120℃ cm ⁻¹ | | 0.102 | 0.105 | 0.107 |
| 光輝度(明度) % | | 84 | 88 | 88 |



- 本商品の取り扱いについては、当該油種の「製品安全データシート」(SDS)及び容器に記入の取り扱い注意事項を十分に熟読の上、ご利用下さい。
- 「製品安全データシート」は、ホームページ(<https://www.idss.co.jp/business/lube/>)からダウンロードできます。
- ダウンロードできない場合には、製品購入先にご用命願います。
- 掲載の性状、性能等は弊社試験方法による測定値や知見であり、正確さや完全さを保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。

出光興産株式会社 潤滑油二部 TEL:03-3213-3146

潤滑油・グリースのお問合せは <https://www.idss.co.jp/business/lube/> から‘お問い合わせ事例のご紹介’まで